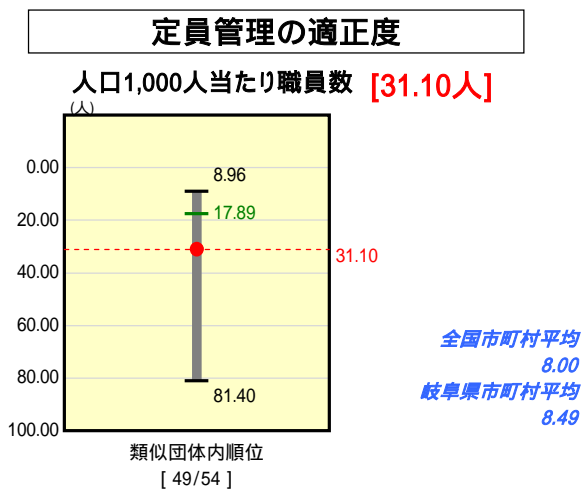
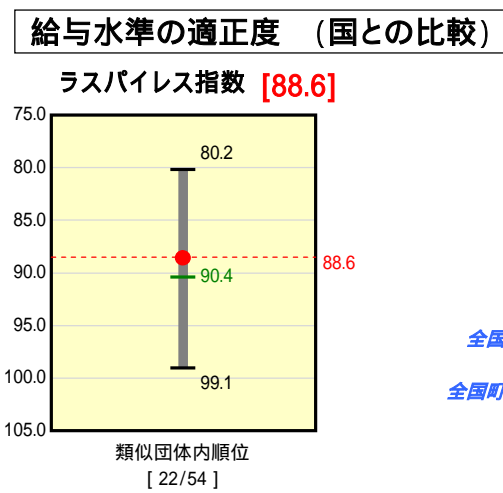
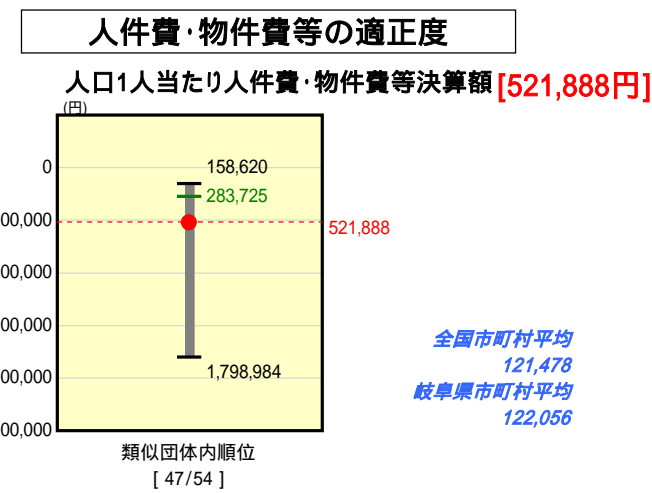
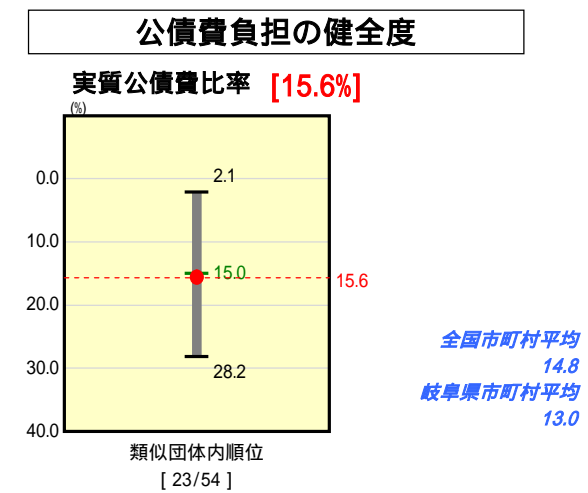
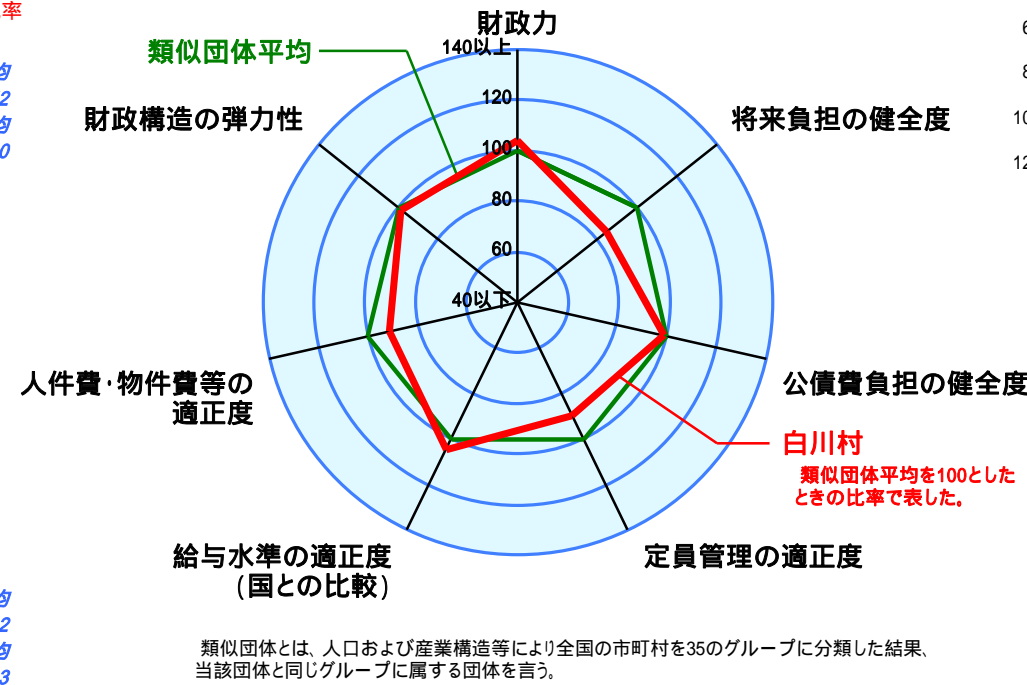
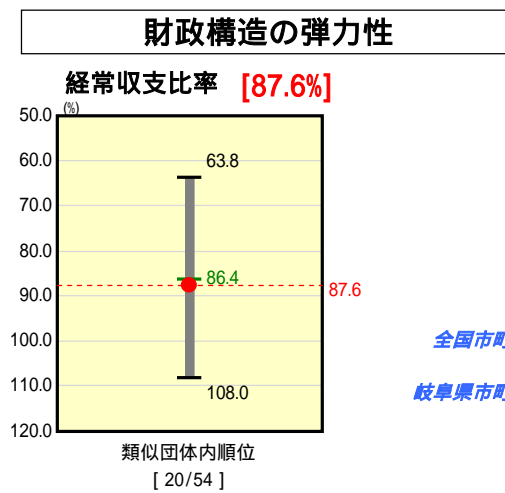
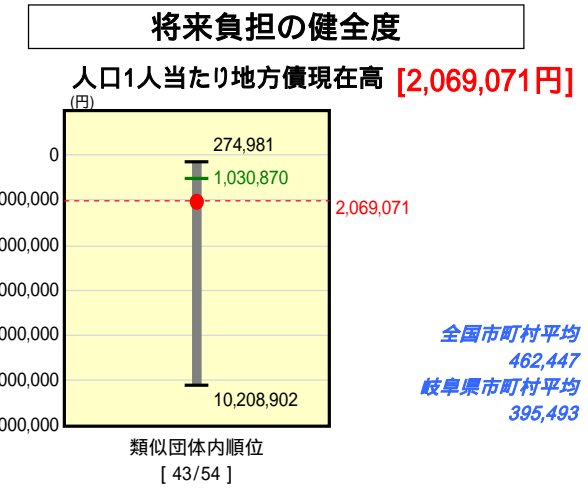
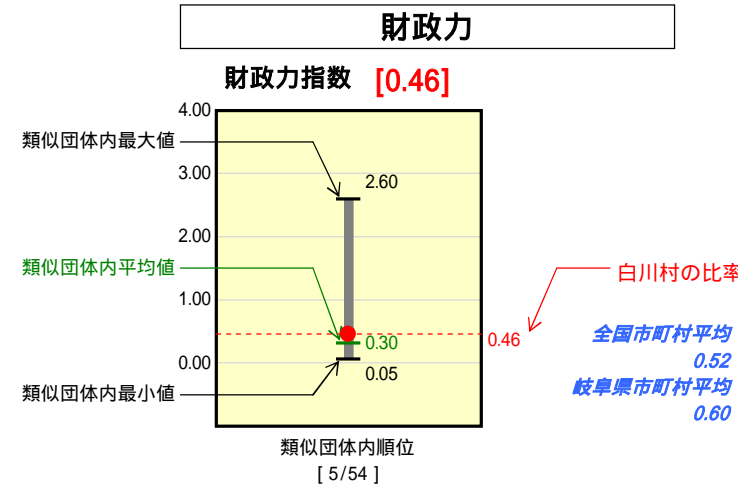


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

岐阜県 白川村

人口	1,865	人(H18.3.31現在)
面積	356.55	km ²
歳入総額	2,664,626	千円
歳出総額	2,614,007	千円
実質収支	50,471	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数 財政力指数は連続的な伸びを示しており、類似団体内の上位である。景気低迷による個人・法人関係の減収がみられるものの、発電施設の集中による安定的な税収と歳出の削減などが要因に挙げられる。

経常収支比率 前年度に比べ0.6ポイント低下したものの、類似団体平均を上回っている。人件費や扶助費は削減されたものの、公債費は増加している。公債費は投資的事業の見直しによる抑制によって今後19年度をピークに減少する見込みである。

実質公債費比率 今年度は13年度実施した世界遺産白川郷合掌集落環境整備事業や新規就農者技術習得施設整備事業、リサイクル保管庫整備事業などに係る地方債の元金償還が始まったことにより、類似団体平均を上回って15.6%となっている。投資事業の抑制から、元利償還金の増加は抑えられ、20年度をピークに減少に転ずるものと見込まれるが、今後とも新規発行の抑制に努めていく。

人口1人当たり地方債現在高 類似団体平均と比較して約2倍と増している。20年度をピークに減少に転ずるものと見込まれるが、今後とも新規発行の抑制に努めていく。

ラスパイレズ指数 前年度に比べ1.2ポイント低下し、類似団体平均を下回っている。今後も給与の適正化に努める。

人口1,000人当たり職員数 安易な定員削減は住民サービスの低下となることから、内部管理事務の抜本的見直しを行い、適正な定員管理に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 類似団体平均と比較して、人件費・物件費等の適正度が低くなっている要因として、ゴミ処理業務や常備消防業務を高山市の協力により委託していることが挙げられる。人件費・物件費等に充てる委託料や観光施設事業などの公営企業会計の物件費等に充てる繰出金といった費用を合計した場合、人口1人当たりの金額は大幅に増加することになる。今後はこれらも含めた経費について、抑制していく必要がある。